

鎌倉商工会議所 令和6年度経営発達支援事業  
成果・評価・見直しの結果について

去る令和7年8月26日、「経営発達支援計画評価・検証委員会」を開催し、令和2年3月に経済産業省から認定された経営発達支援計画に基づき当所で開催した令和5年度経営発達支援事業について実績報告を行い、事業の成果に対する評価・アドバイスをいただいた。上記委員会の評価・アドバイスを受けて、次年度の事業実施における改善点を検討、下記の通りそのポイントを確認した。

【委員会の評価】

事業計画作成支援とフォローアップ、特にフォローアップについては頻度も含めて丁寧に行っていたしており、今後もフォローアップが益々重要になると考えている。

令和6年度の数字を見て、「創業熱」がコロナ禍以後高く、きめ細やかな創業相談対応を実施している。また「事業承継支援」にも強化されており、経営発達支援事業に真摯に取り組んでこられた成果が出ており、数値目標に関しては十分に実績を積み上げられている。

【今後の方針】

これまで、個社支援のアウトカム（成果）である売上・粗利に関する成果が一定程度出ているため、基本的には今年度もこれまでと同じスタンスで事業を実施していく考えである。

ただし、今後も継続的なアウトカムを出し続けていくため、主に以下に挙げる2点について更なる改善をしていく方針である。

①生産性向上及び省力化を図り「稼ぐ力」を強化する計画策定及び人出不足対応支援

最低賃金は不可逆的に上昇していますが、非正規雇用の労働者の多くは「扶養範囲内（103万円）」での雇用を望むケースが多く、就労時間を調整する「就労調整」が起きて人出不足感の深刻度が増しています。

国及び神奈川県では、人出不足に対応するために、国は省力化投資補助金、県は生産性向上促進事業費補助金の公募を行っています。

人出不足解消のためには、「生産性向上」「業務効率化」「省力化」必須と国及び県は考えています。

「機械で出来る作業は機械で行う」「極力人の手を介在させない」事により、「生産性向上」「業務効率化」「省力化」支援を実施して、「稼ぐ力」の安定・強化を支援します。

また、令和7年度の新たな取組として「スキマバイトサービス」国内最大手の「タイミー」との業務提携に向けて話し合いを進めています。

②高く売る力、及びWEBマーケティング支援力の強化

令和7年度は、高く売る力及びWEBマーケティング支援力の強化のために、次のセミナーを実施します。

「SNSに活用できる動画の撮り方セミナー（全2回）」

「生成AI関連セミナー」

令和6年度はSNSに活用できる「写真」の取り方セミナーを開催し、定員を上回る申し込みがありました。

令和7年度は「動画」に特化したセミナーを2回シリーズで開催します。

重点課題は以上の2つですが、「事業承継」も重要課題の一つと捉えており、令和5年度に日本政策金融公庫横浜支店と事業承継支援に関する覚書を取り交わしており、令和5年度同様に引き続き関係機関と連携を図りながら事業実施を行います。

令和7年度は神奈川県事業承継・引継ぎ支援センターから提供されている「事業承継診断シート」を使用して、支援先事業所のヒアリングを行い、「事業承継に向けた準備の必要性」の案内を行っています。

最後に、月2回経営指導員がミーティングを行い、実施状況について進捗管理を行う。

「事業者のお役に立つ」事が商工会議所の一丁目一番地であると思いますので、今後も「商売繁盛」を目標にしっかりと支援を実施します。

以上